

会社概要
Company Profile

ORIENT

株式会社 オリエント

ORIENT Co., Ltd.

株式会社オリエント

STABLE AND SUPERIOR QUALITY
AND SUPREME DEPENDABILITY
ARE BROUGHT YOU BY REFINED
PRODUCING PROCESSES AND
RELIABLE PERFORMANCES WITH
MORE THAN SEVERAL DECADES.

安定した優れた品質

そして最高の依存性

洗練された生産プロセスと、数十年以上
にわたる信頼性の高いパフォーマンスに
より、お客様を満足させます。



長年の**技術**と**デザイン**が安全を守ります。



当社は、昭和61年に、株式会社田北電機製作所ヒューズ部から、製品実現の効率化を目的に、分離し、新会社として発足、その商権も全て譲渡を受け、現在に至っておりますが、田北時代を含めると、70年以上の歴史があり、九州・大分という、地方から世界に向け、正に、GLOCALISM（グローカリズム＝地方発信の、世界ブランド化）を、具現化しています。

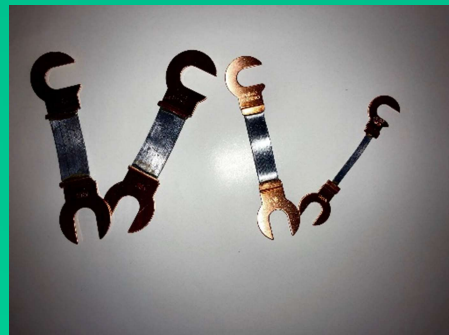
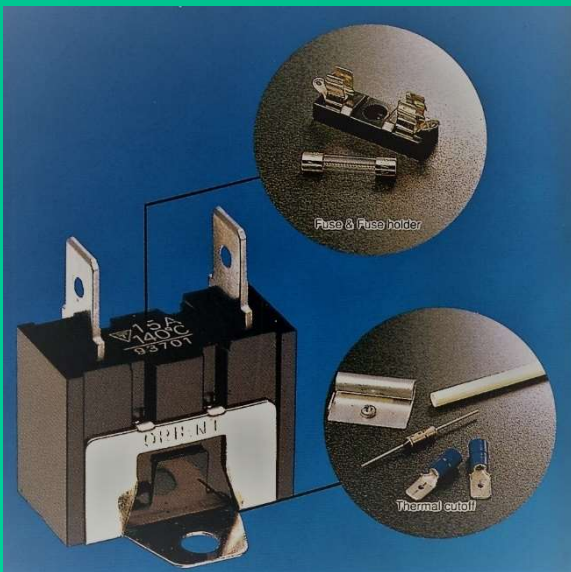


発足後、既に、30年以上経過し、その間に、直熱型温度ヒューズ、電流・温度複合型ヒューズ、防滴型温度ヒューズ等、そのユニークな、発想とカタチで、開発・製品化し、一部電化製品では、欠かせない部品となっております。

今ある場所にとどまらず、これまで培ってきた、技術と製品実現力で、お客様のニーズを、敏感に捉えながら、常に10歩先を目指して、

『今欲しい』

と、思われる、製品を、送り出していくことに、総力を挙げ、日夜努力しております。



1. 会社概要

社名	株式会社オリエント
設立	昭和62年2月1日
代表者	代表取締役社長 野々下 慎一
本社所在地	〒870-0905 大分県大分市向原西2丁目7-41
	
電話番号	(097)556-5501(代表)
FAX	(097)556-5591
URL	https://www.orient-oita.com
事業内容	電気・電子機器用ヒューズ及び温度ヒューズ その他ヒューズ製造・販売
マネジメントシステム認証	ISO9001:2015/JIS Q 9001: 2015 BUREAU VERITAS CERTIFICATE NO.4179740

2. 取得許認可

<p>経済産業省 電気用品認可</p>	<p>温度ヒューズ製造事業登録 福第132号 包装ヒューズ製造事業登録 福第280号 糸ヒューズ類製造事業登録 福第213号 温度ヒューズPSE認可 9件 包装ヒューズPSE認可 14件 つめ付ヒューズPSE認可 6件</p>
<p>温度ヒューズ 海外規格</p>	<p>■米国UL60691規格 File No. E102223 ■カナダCAN/CSA-E60691規格 CUL File No. E102223 ■ドイツVDE DIN EN 60691(VDE0821)2017-04 EN 60691-2016 IEC 60691:2015 License No.40020964 (DM120,DM150タイプ) ■中国GB規格 GB/T9816.1-2013 CQC2009010205324090</p>
<p>高圧直流ヒューズ 海外規格</p>	<p>■米国UL248規格、カナダCSAC22.2 No.248規格 CUL File No. E147860 ■デンマークIEC60127規格 License No. D-05200</p>
<p>電流・温度 複合型ヒューズ 海外規格</p>	<p>■米国UL60691規格 File No. E102223 ■カナダCAN/CSA-E60691規格 CUL File No. E102223 ■中国GB規格 GB/T9816.1-2013 CQC2010010205402747</p>
<p>電流ヒューズ 海外規格</p>	<p>■中国GB規格 GB9364.1-1997;GB/T9364.2- 1997;CQC11-462125-2009 附件2 CQC17012173113 CQC171012173114, CQC17012173133</p>

3. 会社沿革

株式会社オリエントの、名前の由来は、日本の企業という事を、世界に発信しやすいように、東西に通じるように、創業者・故 古本一雅が、発案したものです。orientという単語には、一般的に知られる【東洋】という意味の他に、【方向づける】や【(正しい向きに)合わせる】というものもあり、正にグローカリズムと、お客様のニーズを大切にしようという、ネーミングでもあります。会社の年表は、次ページの通りとなります。



昭和61年 2月	有限会社オリエント設立（大分市下郡工業団地）
昭和61年 4月	通産省より包装ヒューズ類製造事業登録，温度ヒューズ製造事業登録の承継移転認可を受ける。
昭和61年6月	新製品直熱型温度ヒューズDMシリーズの開発及び生産開始。
昭和61年 6月	DMシリーズの米国UL規格の認定を受ける。
昭和63年12月	電流ヒューズの生産開始。
平成 1年 9月	温度・電流複合感知器の研究につき、大分県地域産業技術改善事業の補助金を受ける。
平成 1年 9月	DMシリーズのドイツVDE、カナダCSA規格の認定を受ける。
平成 2年 8月	新製品ラッシュ電流ヒューズの開発及び生産開始。
平成 2年12月	新製品温度・電流複合型CTヒューズの開発及び生産開始。
平成 3年 5月	温度・電流複合感知器の米国基本特許を取得。
平成 3年 5月	温度・電流複合型CTヒューズの米国UL規格の認定を受ける。
平成 3年10月	事業拡張のため本社及び工場を大分市上田町に移転。
平成 5年 6月	業務拡充のため有限会社を解散。資本金1000万をもって株式会社オリエントに改組。
平成 6年12月	直接輸出業務を開始。
平成 7年10月	糸ヒューズ類の通産省製造事業登録を受け、爪付ヒューズ製造開始。
平成 8年 8月	直熱型温度ヒューズの国内特許取得。
平成 9年12月	業務拡充のため現住所に本社工場建設、移転。
平成10年 8月	温度・電流複合感知器の国内基本特許を取得。
平成11年 3月	測温素子付温度ヒューズの開発に関し、中小企業創造活動促進法基づく認定を受ける。
平成12年 6月	電流ヒューズ非破壊自動性能検査装置の研究・開発につき、大分県地域活性化創造技術研究開発費補助金を受ける。
平成13年 9月	電流ヒューズ／温度ヒューズに関するISO9001登録認定取得。
平成17年 5月	ヒューズの鉛フリー化完了。
平成22年 2月	温度ヒューズ中国CCC規格取得。
平成22年 4月	複合型ヒューズ中国CCC規格取得。
平成27年 5月	小型高圧直流ヒューズ米国、カナダ、デンマーク規格取得。
平成29年 7月	電流ヒューズ中国CQC規格取得
平成30年 4月	創業者初代表取締役社長古本一雅逝去
平成30年 6月	古本恵美子が、事業を受け継ぎ、代表取締役に就任 同時に小野晴が、共同代表取締役に就任
令和 1年 6月	豊永商事株式会社と資本提携締結。新代表取締役社長に野々下慎一（豊永商事株式会社社長と兼任）就任

4. 主要納入先

国内の、白物家電製品各主要メーカー様に、直接/間接納入をしております。

用途：空調室外機・電子レンジ・食器洗い機・炊飯器・直流モーター保護…etc…

三菱電機ホーム機器株式会社（阪神電線株式会社経由）

三菱電機株式会社中津川製作所（カシン工業株式会社経由）

シャープ株式会社健康・環境システム事業本部（直接納入）

SHARP APPLIANCE (THAILAND) LTD.(SATL)（直接納入）

パナソニック株式会社アプライアンス社（東和電気株式会社経由）

日立グローバルライフソリューションズ株式会社（東亜電気工業株式会社経由）

東芝ライフスタイル株式会社（行田電線株式会社/郷商事株式会社経由）

東芝ホームテック株式会社（昭立電気工業株式会社/加賀電子株式会社経由）

リンナイ株式会社（行田電線株式会社経由）

AQUA株式会社（行田電線株式会社/東和電気株式会社経由）

TOTO株式会社（栄進工業株式会社/上海行田電産有限公司経由）

ダイキン工業株式会社（エレマテック株式会社経由）

株式会社ハーマン（行田電線株式会社経由）

象印マホービン株式会社（東和電気株式会社経由）

京セラ株式会社（鹿児島国分工場直接納入）

ホシザキ電機株式会社（エレマテック株式会社/六合エレメック株式会社/
中日電熱株式会社経由）

株式会社島津製作所（アール電子株式会社/篠原電機株式会社経由）

株式会社コロナ（シルバー工業株式会社経由）

中国電力株式会社（直接納入）

株式会社中電工（三親電材株式会社経由）

富士工業株式会社（千代田電資株式会社経由）

国内直接納入（前田鉄工所株式会社、細山熱器株式会社、セルスター工業株式会社、
大東エンジニアリング株式会社、三豊通商株式会社）

海外直接納入（MICROTHERM GmbH[ドイツ]、HAWCO LTD.[英国]、
NITRON SA/NV[ベルギー]、NOU ELECTRONIC
COMPONENTS BARNA S.L.[スペイン]）

5. 主要設備

土地 1,244 m² 建物延床面積 1,570 m²

□ 主要製造設備及び検査設備

100T油圧式押出機	1	温度ヒューズ自動検査機	4
パワープレス	6	電流ヒューズ自動抵抗測定検査機	4
油圧プレス	1	ヒューズ通電試験設備	4
NCフィーダー	4	爪付ヒューズ通電試験設備	1
平面研削盤	1	温度ヒューズ溶断試験設備	1
電線キャスト機	2	サージ・定電流繰返し通電試験設備	1
チューブ切断機	1	高温通電エイジング試験設備	1
ヒューズエレメント巻線機	3	引張圧縮試験器	1
ヒューズエレメント錫メッキ装置	1	恒温・恒湿環境試験器	1
高周波ビニール溶着機	4	恒温槽	5
ヒューズリードフォーミング機	3	電解膜圧計	1
温度ヒューズ自動組立機	5	耐電圧試験器	4
ヒューズ自動接着機	2	絶縁抵抗計	4
ヒューズ管UV捺印機	2	接点抵抗計	8
ヒューズ超音波洗浄設備	2	デジタルマルチメーター	2
有機溶剤蒸留設備	1	メモリー式レコーダー	1
Agメッキ、Niメッキ設備	1	サーミスタ試験設備	1



6. 製造品目 & 生産能力

直熱型温度ヒューズ DMシリーズ	250V-15A, 78°C~190°C	300KP/月
電流ヒューズ 各種	125V, 250V, 80mA~30A	1600KP/月
温度-電流複合型CTヒューズ	125V, 1A~20A, 80°C~190°C	200KP/月
爪付ヒューズ	250V, 3A~600A	50KP/月




『こんなの無いかな?』に答えます。

ヒューズは、温度ヒューズ・電流ヒューズ・爪付きヒューズなど、大きく分けても、数種類あり、定格の組合せで、そのバリエーションは、数万種類に上ります。

そのずばりのヒューズを見つけるのに、ネット上のカタログでは、見つけきれず、載っているのも、ほんの一部にすぎません。

そんな時は、まずご連絡を！

メール: eigy@orient-fuse.com

 : 097-556-5501

Fax: 097-556-5591

7. 製品紹介



■DMシリーズ温度ヒューズ

【特徴】 機器面にダイレクトに取付けでき、差込接続子用のターミナルを有する当社独自の温度ヒューズです。大電流《定格15A》に適用できます。

《用途》 電子レンジ、食器洗い機、洗濯機、床暖房、オーブン等々

【定格】 250V 15A 78~190℃



■CTヒューズ電流・温度複合型ヒューズ

【特徴】 上記の温度ヒューズのバリエーションで、温度感知に加え、電流ヒューズが内蔵され過電流でも動作する、画期的な一体型のヒューズです。電流値も自由に選べ組合せは無限に広がります。

《用途》 電子レンジ、食器洗い機、洗濯機、床暖房、オーブン、掃除機等々

【定格】 125V/250V 1~20A 78~190℃



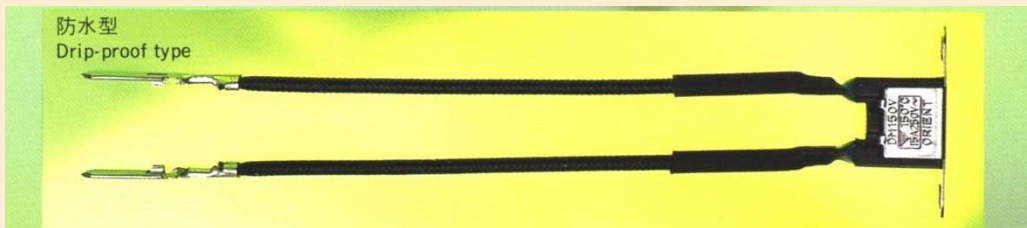
■電子機器用ガラス管電流ヒューズ

【特徴】お客様のニーズに合わせ、小電流から大電流まで対応します。

また、非常に見難かった、表示をガラス管上に施しているので、
混入の心配がありません。

《用途》空調室外機、洗濯機、炊飯器、IHクッキングヒーター等々

■DMWシリーズ高電圧気防滴型温度ヒューズ



【特徴】DMシリーズ温度ヒューズの応用型で、高電圧気の水滴など発生しやすい
場所で、多用されている、当社独自のヒューズです。

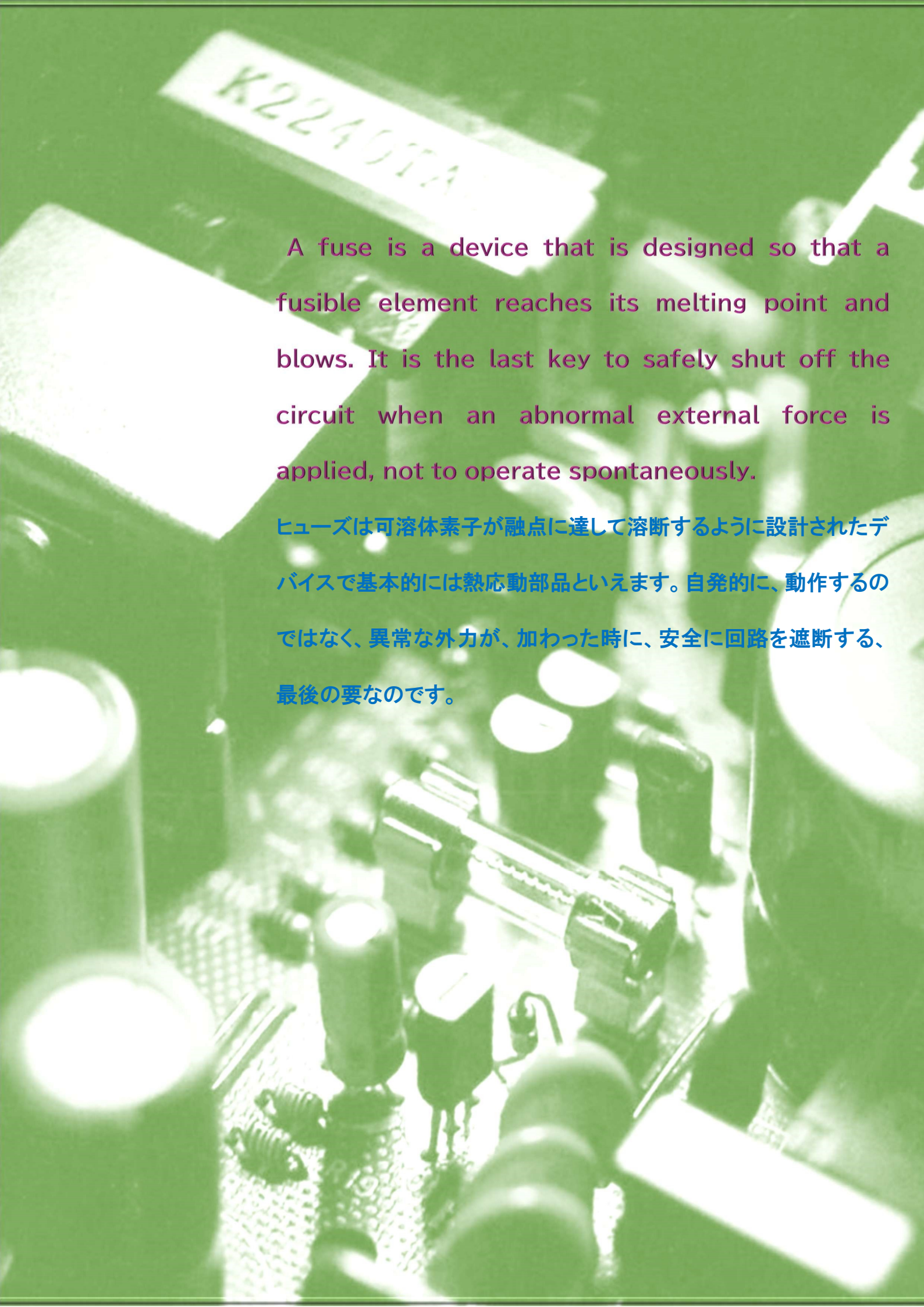
《用途》24時間風呂、ティーサーバー、精密測定器等々

【定格】250V 15A 78~190℃



■各種ヒューズ

お客様のニーズに合わせて、ご対応いたします。



A fuse is a device that is designed so that a fusible element reaches its melting point and blows. It is the last key to safely shut off the circuit when an abnormal external force is applied, not to operate spontaneously.

ヒューズは可溶体素子が融点に達して溶断するように設計されたデバイスで基本的には熱応動部品といえます。自発的に、動作するのではなく、異常な外力が、加わった時に、安全に回路を遮断する、最後の要なのです。

ORIENT